



北見ロータリークラブ週報

●創立/1937年9月30日 ●事務所/ナシオビル ☎25-2824 ●例会日/毎週水曜日 ●例会場所/ホテル黒部

HPアドレス <http://www.kitamirc.jp>

第 3255 回例会・2019年 8月 7日

本日のプログラム

グループ談義[2]

『会員10%増とする為には?』

2019~2020年度国際ロータリーテーマ

『ロータリーは世界をつなぐ』

R. I. 会長 マーク・ダニエル・マローニー

第 3254 回例会 (7月 24 日) の記録

「ガバナー公式訪問例会」

司会 潮田幹事

ロータリーソング 4つのテスト

会長挨拶 長屋会長

まず初めに、先週金曜日のロータリーデーに於いて、大勢の会員の皆様のご参加を頂きまして、心から厚く御礼申し上げます。お陰様であつたという間にお配り致しました「お水・うちわ」が無くなりました。先程幹事からも、この度のロータリーデーは北見RCは東RC・西RCより倍以上の会員の方に参加お手伝いをして頂きましたとの報告を受けました。会員皆様一人ひとりが幅広く北見市民にロータリーの日頃の活動を知って頂くという熱意と気持ちが強く感じた日でございました。ポリオ(小児麻痺)募金も大勢の方から寄付を寄せられた事を重ねて厚く御礼申し上げる次第でございます。

大成功に終わることが出来ました。

本日は国際ロータリー第2500地区吉田ガバナーをお迎えしての公式訪問例会でございます。

先程別室においてクラブ協議会も終えました。

吉田ガバナーは7月10日から67クラブの内、既に10数クラブを回っておられます。本日の昼は北見RC、夜は東RCで夜間例会、明日は昼に西RCということで予定を組んで来られてます。これから更に50数クラブ訪問される訳でございますから、大変ハードなスケジュールをこなす事になります。

そんな吉田ガバナーに関しましては、大変志が高いお方でございます。

RCに入る前から奉仕の気持ちが誰よりも強く、人に対する優しさ思いやりを大事にされている方でございます。特に地元高校生に奨学金を給付する事業に長年携わっております。ですからロータリーの目指す世界平和、奉仕に対して非常に熱意をお持ちでいらつやいます。また奥様におかれましては「くしろこども未来塾」を創設され、子供たちが明るく元気で希望に満ちた活躍が出来るよう現在も理事長として継続して献身的に活動をされている方でございます。その位、夫婦共々、世のため人のためを言葉だけではなく、身を持って行動に移され実践をされ、まさしく尊敬できる吉田ガバナーでございます。今回吉田ガバナーのお話をお聞きしまして、私ももう一度自分自身を見つめ直して善きロータリアンとなるよう決意を新たに致しました。

今日は本当にお疲れのところお越し頂き有り難うございます。この後はガバナーより講話を頂く訳でございますが、国際ロータリーとしての考えをお聞かせ願ひまして、北見RCとして将来の様なクラブにして行くかを会員一同で考えて行こうと存じます。

本日は有り難うございました。

バナー交換



ニコニコBOX

本日吉田ガバナーよりお心遣いを頂いております。ありがとうございます。



講話 「2019-2020年度国際ロータリー第2500地区 地区活動方針」

国際ロータリー第2500地区 吉田 潤司 ガバナー

私は地区協議会に行きましてマローニーさんにお会いし、お話を聞きました。マローニーさんのお話の中でロータリーのというお話は殆ど無かったです。多分私の聞いている範囲内では、ポール・ハリスの声も聞こえなかったように、やはり会員増強、1に会員増強、2に会員増強、何故今が大変なんだというお話をされたので、そういう事に沿ってマローニーさんの思いをお伝えしたいと思います。

マローニーさんは、講演が始まりますと直ぐに言った事は、ロータリーの会員が、マローニーさんがエレクトの時です。から、バリー・ラシンさんの前の年の締め切りの時に会員が120万人を割ってしまったのだと。沢山の人が入ったが沢山の人も辞めてしまったと。120万人というのは1つのボーダーラインだったのです。120万人を切ってしまうと、一気に会員が減少するのではないかと、そういう心配をされて、今がロータリーの危機だという事まで私達にお話されました。マローニーさんは、退会する原因を取り除かないで、今まで通りの会員増強を行っているのは、所謂穴の空いたバケツに



水を注ぐのと同じで、何時まで経っても溜まりませんよというお話をされました。

何故こう会員は退会するのでしょうか。これは、退会する人に聞くとロータリーに入っても何もメリットがなかった、つまらない、皆を覚えられない、何をしているか分からない、忙しいから出席出来ない、といった理由で退会された方が多いのです。これを、そんな事を言っている人が駄目だったのではないかと、もっとロータリーで楽しめば良かったのではないかと一刀両断に切り捨ててしまつては、マローニーさんは駄目だと言っているのです。これはクラブ側にも、会員側にも何か問題が無かったのか検証しなさいと言っているのです。マローニーさんが言っている事は、入会する時のレクチャーが不足し、十分な知識を持たないで入会してしまつて、結局何も分からずにいるから退会してしまうという事なのです。これはすごく大事だとマローニーさんは言っておりました。重要なのは、入会を勧めた時、入会した時が一番大事だと言っております。

私の地区の方針は『知らず語れず!』です。この言葉は変な日本語かもしれませんが。知らず語れず...でも語呂がいいので、知らず語れずになりました。何故この様な地区の方針を作ったかと言いますと、マローニーさんの影響が凄くありました。こういう質問をロータリーが調査会社にしたそうです。少し前の話です。『ロータリーを知っていますか?』と質問しました。そうしますと、20%、40%、40%...こういう風に分けて答えが来ました。知っていると言った人が20%だったのです。名前だけは聞いたことがあるという人が40%、全く知らないという人が40%。ということは、ロータリーの中身を知っていると言った人はたったの20%しかいなかったのです。これだけの活動している割には非常に残念です。何故こうなつてしまったのかという事なのですが、知っていると言った人は何と答えたかという、『ロータリーはお金持ちの集まりじゃない』『企業人が集まっている団体じゃない』『お年寄りの暇つぶしの団体じゃない』『自己満足の人達の集まりだよ』『皆で集まってご飯を食べる団体だ』等、我々が聞きますと本当に腹の立つ様な答えが返つて来たのです。では、ロータリアンに聞いてみます。ロータリーは何ですかと聞いたらこう答えた人が多いのです。『ロータリーは世界一の奉仕団体』『ロータリーは有志交流会』『日本や世界で沢山の奉仕活動をしている団体です』『多くの経営者や責任者がいます。皆と友達になれます』なのです。どれも間違いではないのです。でも残念ながら、全体的にロータリーをきちっと答えられなかったのです。皆様もロータリーは何?と聞かれたことは沢山あると思うのです。その時に聞かれたという事はチャンスなのです。その方に対してどう説明すれば興味を持ってもらえるのか、という事が凄く大事です。どう説明すればその方は興味を持って、入会までこぎつけるかという事なのです。そこが一番大事な事なのです。

マローニーさんはこの様にも言っておりました。ロータリーの素晴らしい事業も活動も会員が減少してしまつては如何にも出来なくなるのです。だから会員が必要なのです。クラブの活性化の為には、皆様の熱意と行動が必要なのですとマローニーさんは結びました。

私は、マローニーさんが会員を増やせと仰つたので、何とか会員を増やして、凄く第2500地区になりたいと思っております。その先頭をきつて頂くのは、北見RCです。是非100人を目標に、会員増強って言うのは会長、幹事、増強委員がやるものではなくて、基本は会員皆で行う事なのです。是非増強をして頂く様をお願いを致します。

木谷ガバナー補佐

ロータリアンの基本は何かと言うと、4つのテストに集約される部分かなと思っております。

私は25年目になりますが、未だに自分がロータリアンなのかというのは、毎回自問自答しております。誇りを持って、ロータリアンとしてやっていけるように頑張ろうと思っております。吉田ガバナーが仰つたように、会員増強をして、質も量かというのは常にありますが、入会後には皆様で育てて頂いて、一人前のロータリアンとして育てて頂ければなと思っております。会員拡大、増強の気持ちを常に忘れないで欲しいと思ひます。ありがとうございました。



「クラブ協議会」



クラブ協議会風景

出席報告

出席報告	例会日	会員総数	出席免除	総出席計算数	例会出席免除者	事前メークアップ	事後メークアップ	確定計算出席数	出席率
計算式		A	B	C	D	E	F	C+E+F	$\frac{C+E+F}{A-B+D} \times 100$
確定	7/17	59	7	42	4	1	2	45	80.357%
本日	7/24	60	7	42	4	7	-	49	85.965%

【次回8月21日】 ゲスト卓話 「地域における会の役割と責任」

北海道商工会議所青年部連合会 専務理事
北見商工会議所青年部 副会長 武田 哲司 様

編集後記

ガバナー公式訪問例会お疲れ様でした。(K.O)

2019~2020年度 北見R.C.活動方針

ロータリーに誇りを持ち行動する

出席とは

会員は例会に出席しなければなりません。理事会が正当且つ十分な理由があると認めない限り、次のような場合は自動的に終結します。(a)例会に連続4回出席もメークアップもしていない場合(b)会計年度の前半及び後半の6ヵ月間メークアップを含む出席率が50%に達しない場合(c)会計年度の前半及び後半のそれぞれ6ヵ月間に開かれた例会総数の内少なくともその30%に出席していない場合